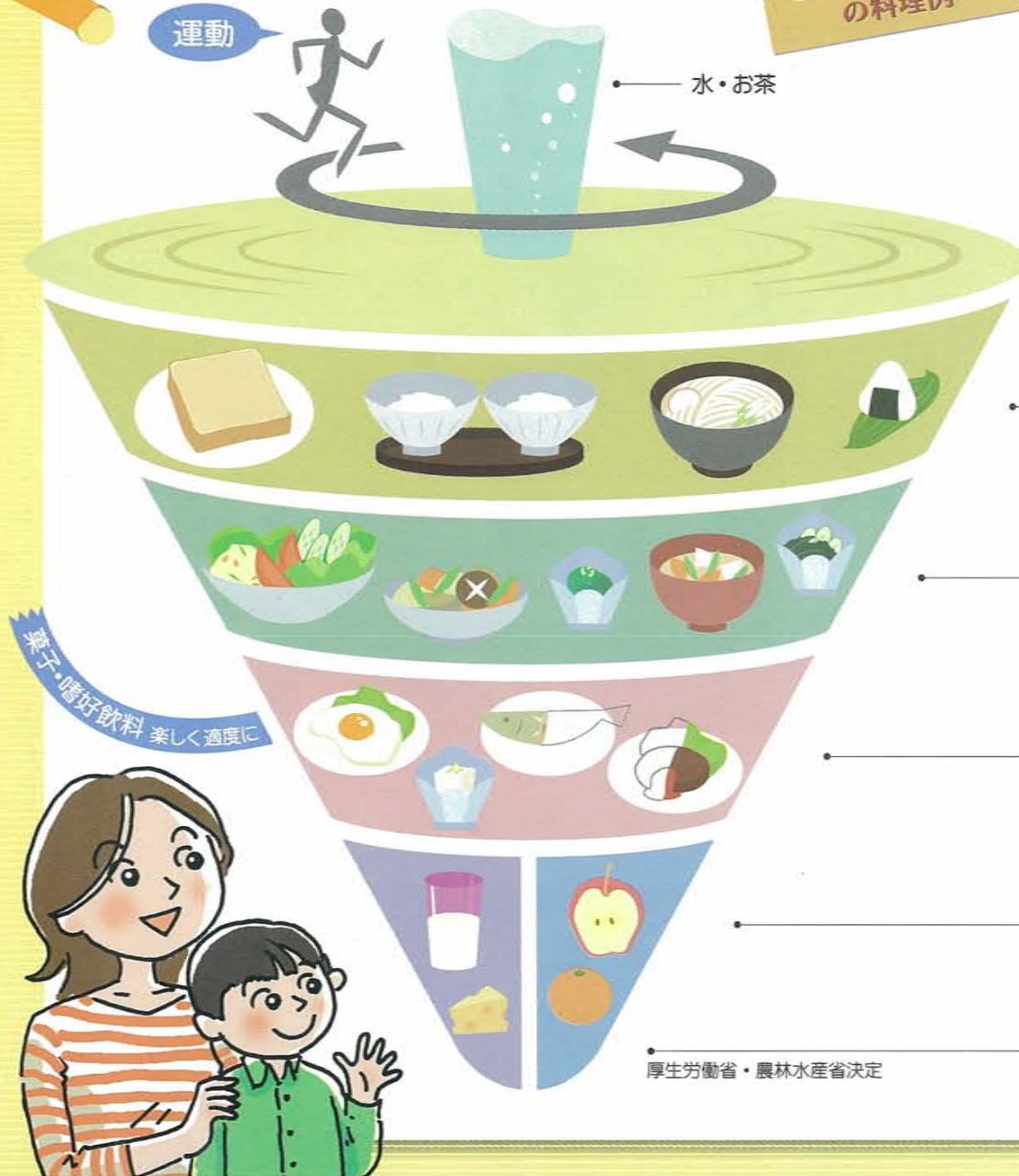


食事バランスガイドの活用の仕方

基本形
2200±200kcal
の料理例



コマの中の料理を基本に、料理例を参考にして自分なりに1日分の料理を組み合わせてみましょう。

食事バランスガイド

あなたの食事は大丈夫?

1日分

料 理 例

1分 = ごはん小盛り1杯 = おにぎり1個 = 食パン1枚 = ロールパン2個

1.5分 = ごはん中盛り1杯 = うどん1杯 = もりそば1杯 = スパゲッティー

1分 = 野菜サラダ = きゅうりとわかめの酢の物 = 興たくさん味噌汁 = ほうれん草のひじきの煮物 = お浸し = 煮豆 = きのこラー

2分 = 野菜の煮物 = 野菜炒め = 茄の煮っこがし

1分 = 冷奴 = 納豆 = 目玉焼き一皿 = 2分 = 焼き魚 = 魚の天ぷら = まぐろとイカの刺身

3分 = ハンバーグステーキ = 豚肉のしょうが焼き = 鶏肉のから揚げ

1分 = 牛乳カップ半分 = チーズ1かけ = スライスチーズ1枚 = ヨーグルト1パック = 2分 = 牛乳瓶1本分

1分 = みかん1個 = りんご半分 = かき1個 = 梨半分 = ぶどう半房 = 桃1個

Memo
料理の単位

[つ(SV)]とは?

食事バランスガイドで示す摂取量の目安です。1つ=1サービング(SVと示す)で、同じ分量、同じ区分の食品と交換できます。

自分の1回の食事でとる量と比較してみましょう。

また、油脂類をとり過ぎるとバランスが崩れます。

マヨネーズやドレッシング、バター、マーガリンなどの調味料も油脂ですから、使い過ぎに注意しましょう。



チャートで1800±200kcalに該当した人は

例えば基本形のコマの料理例の、

主食からマイナス

おにぎり1個

ごはん小盛り1杯

主菜からマイナス

目玉焼き一皿

チャートで2600±200kcalに該当した人は

例えばコマの中の料理をこう代える

主食

ごはん小盛り2杯を増量

ごはん中盛り2杯に

副菜

プラス

ひじきの煮物

主菜

ハンバーグステーキ半分を増量

ハンバーグステーキ皿に

牛乳・乳製品

牛乳コップ半分を増量

牛乳瓶1本分に

果物

りんご半分を増量

りんご1個に